

大学を取り巻く環境の変化と学認の役割

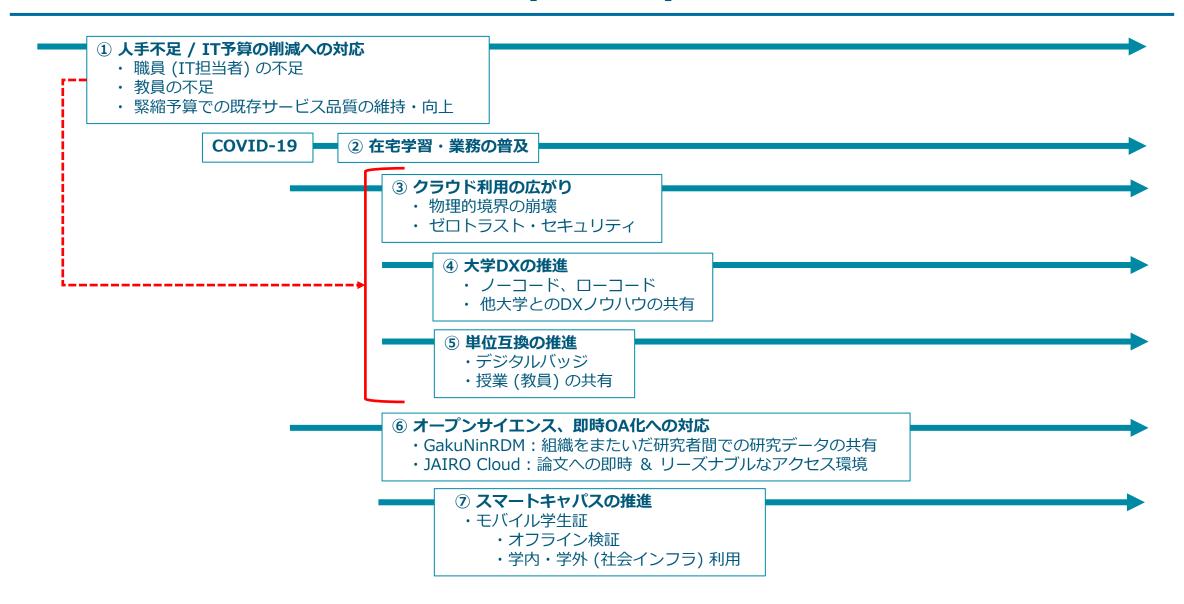
2025年10月8日

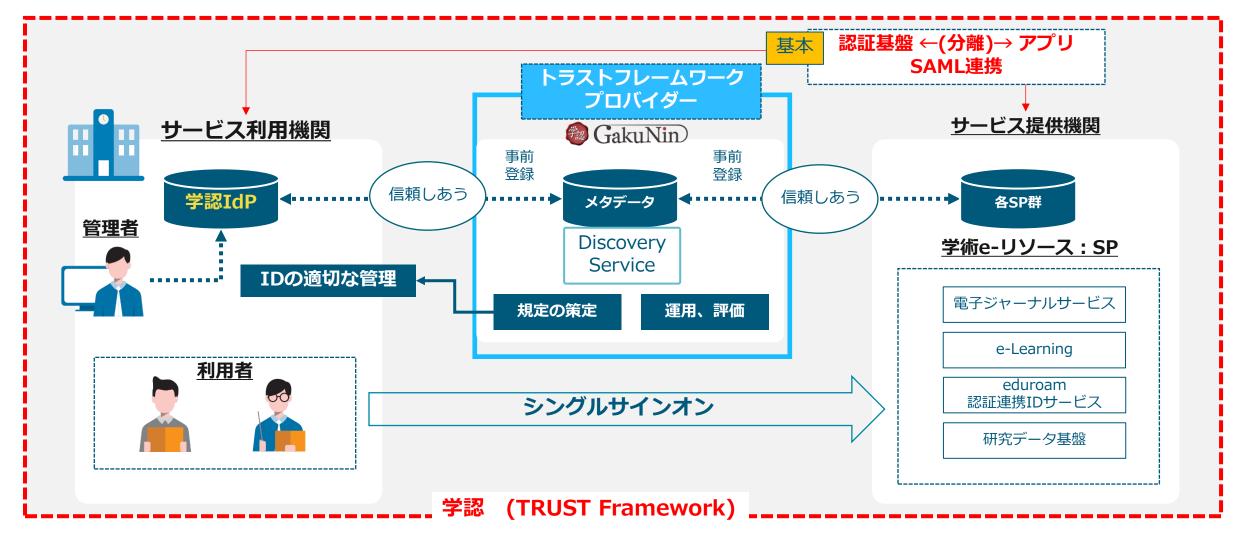
エクスジェン・ネットワークス株式会社 代表取締役 江川淳一

USE INNOVATIVE TECHNOLOGY.

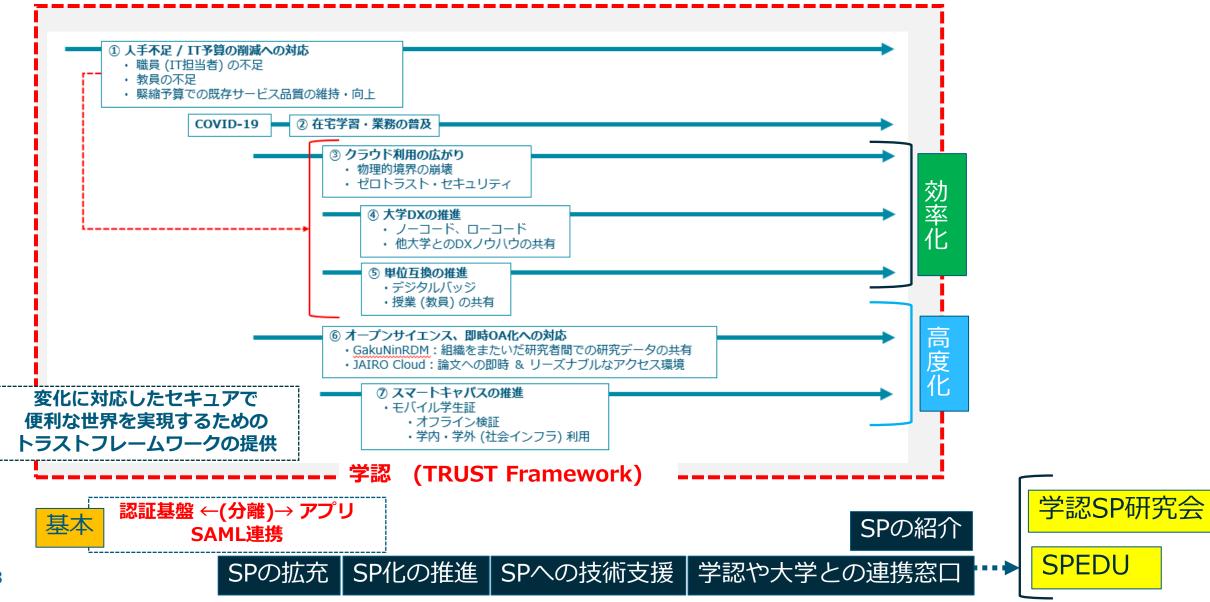


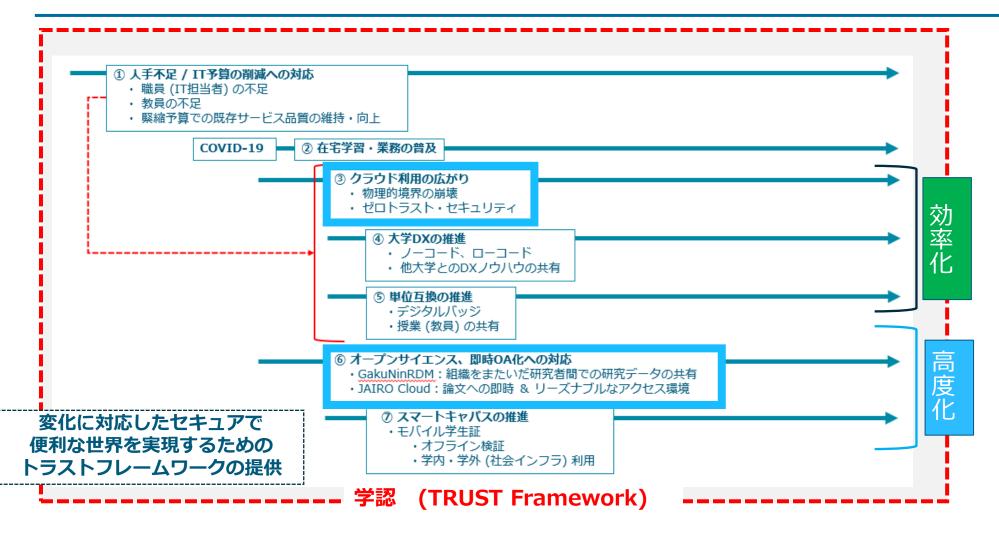
1. 大学を取り巻く環境の変化 (ID目線)





- ・ デジタルIDの適切な運用を拠り所としたトラストフレームワークの提供
 - ① プロトコルの作成、② 規定の作成、③ 規定遵守の確認、④ デジタルIDの健全な普及のための情報発信





① 人手不足 / IT予算の削減への対応

- ・職員 (IT担当者) の不足
- ・ 教員の不足
- ・ 緊縮予算での既存サービス品質の維持・向上

··▶ クラウド利用 支援

学認参加

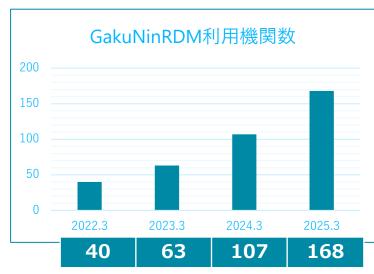
支援

学認IdPホスティング (2023年~2025年実施) 初動支援

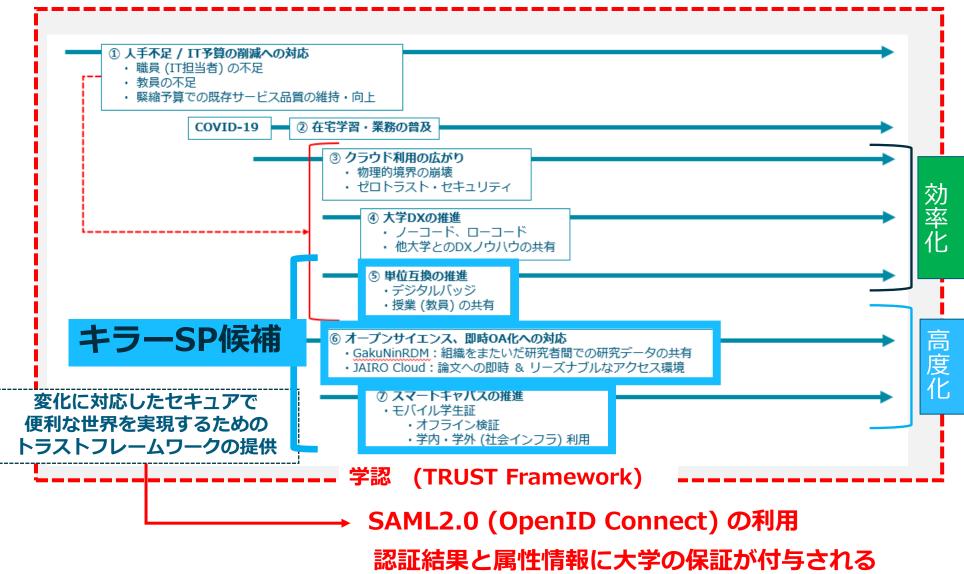
⑥ オープンサイエンス、即時OA化への対応

- ・GakuNinRDM:組織をまたいだ研究者間での研究データの共有
- ・JAIRO Cloud: 論文への即時 & リーズナブルなアクセス環境

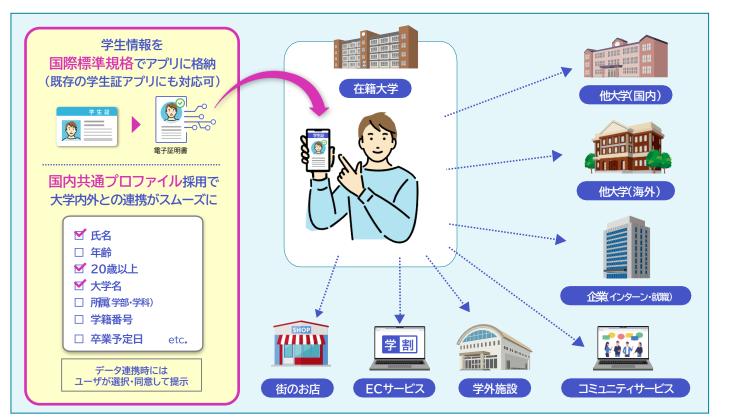








- ・モバイル学生証
 - ・FeliCa Networks様のモバイル学生証
- 国際標準規格「mdoc」及び国立情報学研究所(NII)が定める国内共通プロファイルを採用し、大学間の相互運用性の向上と大学内外の各種サービスへの連携省力化に貢献することを目指す仕組みです。
- 「mdoc」は、物理的な身分証やパスワード認証の抱える問題点を解決できる様々な特長を有しており、セキュリティと利便性を両立しながら、 1つの証明書で対面/オンラインいずれのユースケースへも対応可能です。



mdocの技術的特長と社会実装例

4つの技術的特長







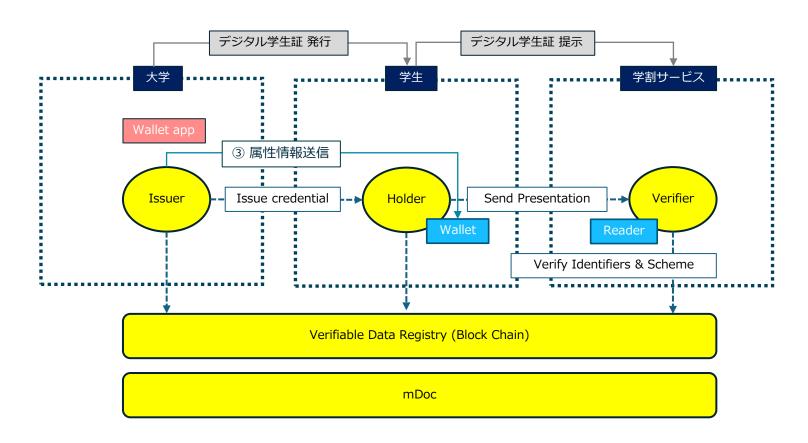


世界で進む社会実装

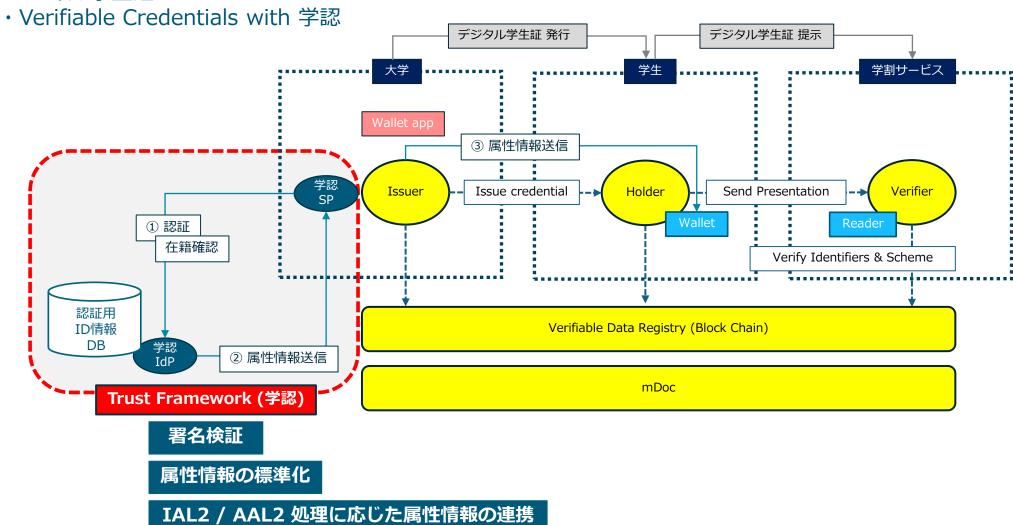




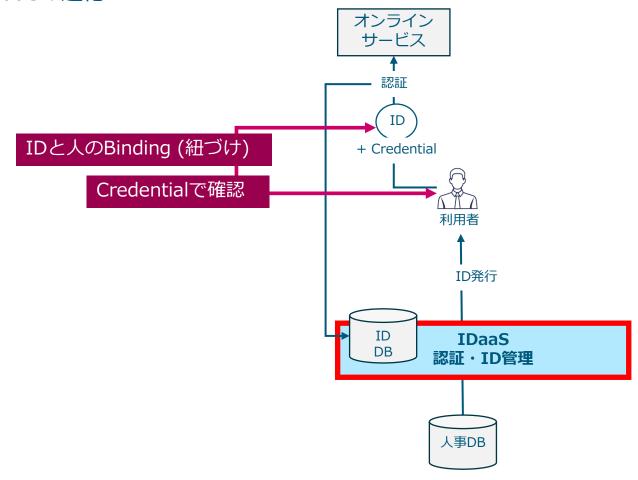
- ・モバイル学生証
 - Verifiable Credentials



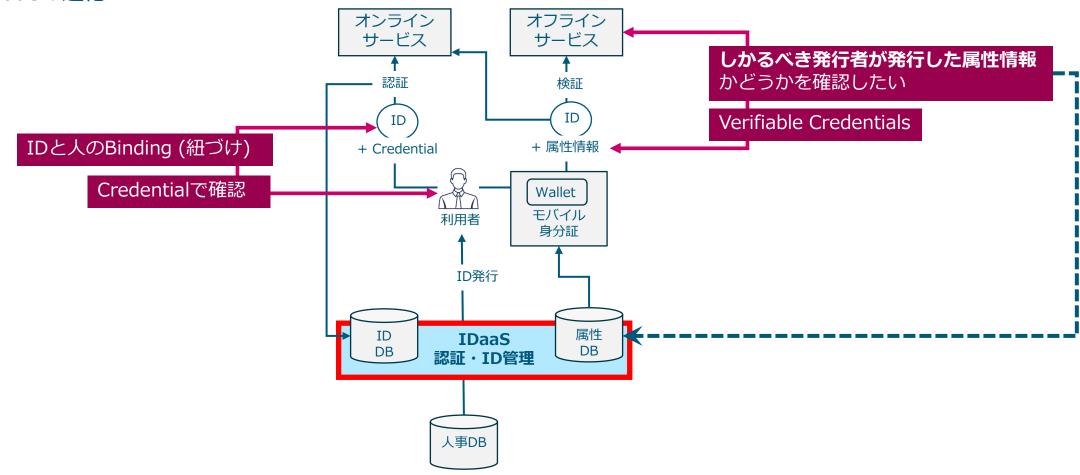
・モバイル学生証

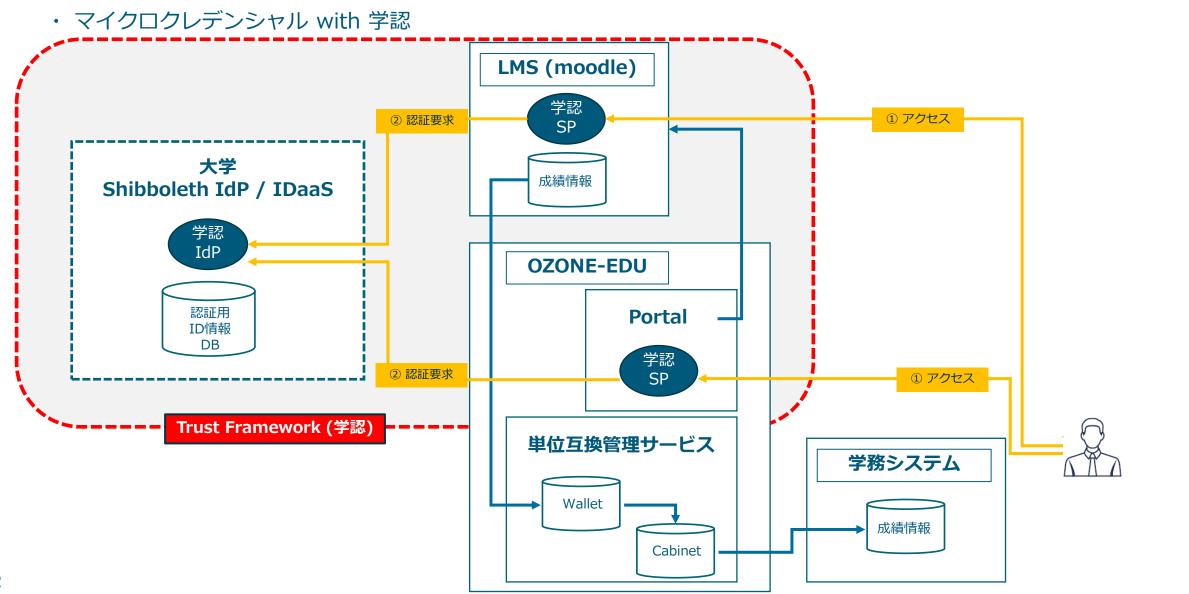


- ・モバイル学生証
 - IDaaSの進化



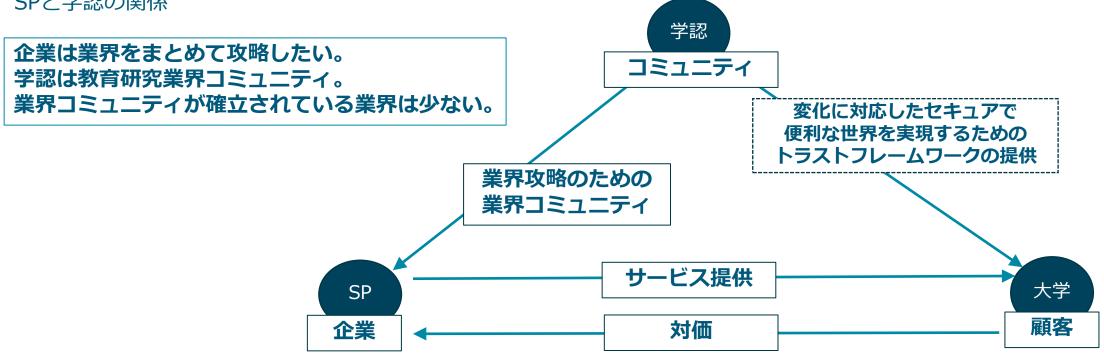
- ・モバイル学生証
 - IDaaSの進化



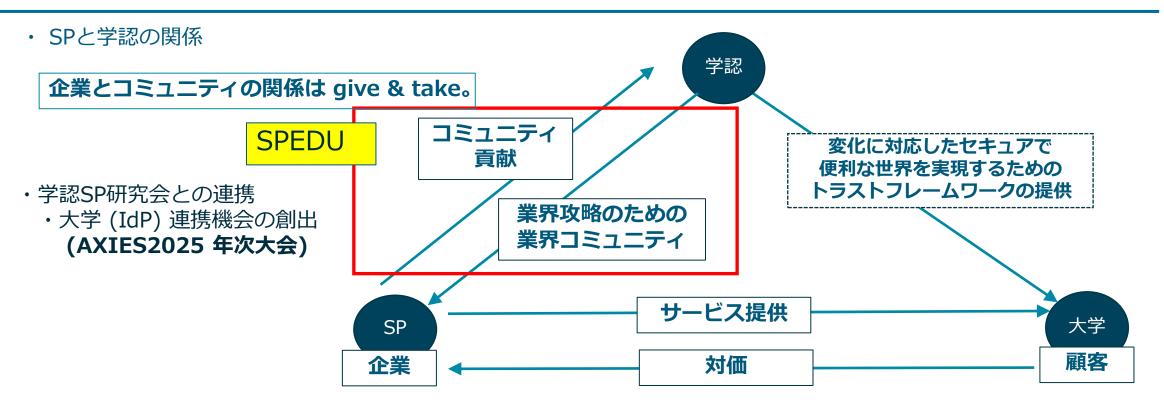


・学認と大学、SPと大学の関係 学認 変化に対応したセキュアで 便利な世界を実現するための トラストフレームワークの提供 サービス提供 大学 SP 顧客 企業 対価

・ SPと学認の関係



大学 (IdP)	SP	学認	
A群	顧客	参加	
B群		参加 潜在顧客	
C群		未参加学認参加により潜在顧客に	



大学 (IdP)	SP		学認
A群	顧客	参加	
B群		参加	潜在顧客
C群		未参加	学認参加により潜在顧客に

· AXIES2025 年次大会

・開催概要

・日時:2025年12月1日(月)~3日(水)

・場所:札幌コンベンションセンター

〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

・ 学認SP研究会が確保した協賛枠を活用させていただきます。

- ・2025年12月3日(水)の予定
- •90分枠
 - ・大学事例紹介2枠
 - ·SP紹介5枠
 - · 大学関係者へのSP説明の場として活用させてもらいます。
- ・交流会
 - ・日時:2025年12月1日(月)18:00~
 - ・場所:札幌コンベンションセンター 近辺

